

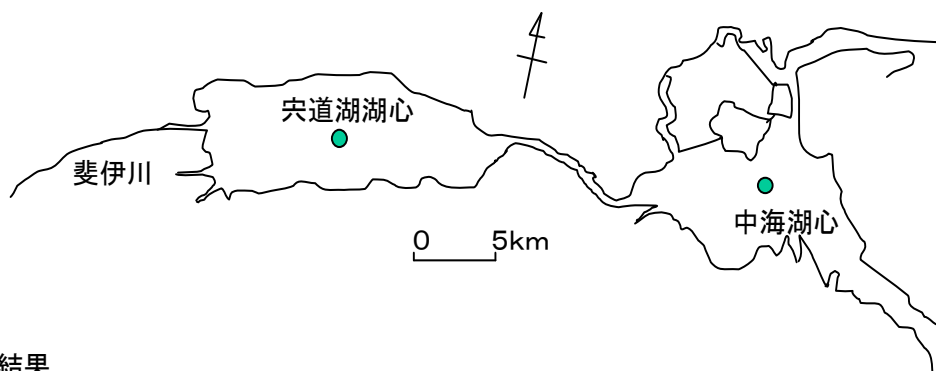
輝水だより（第98号）

〔お問い合わせ先〕 島根県環境生活部環境政策課

水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成18年2月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点

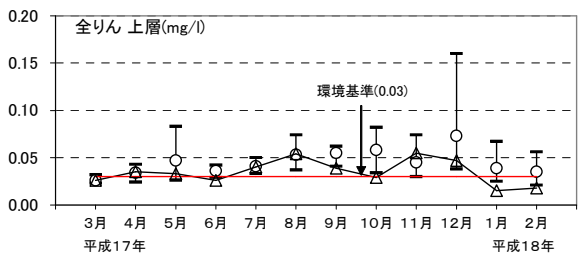
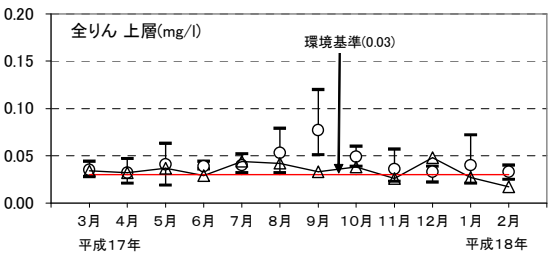
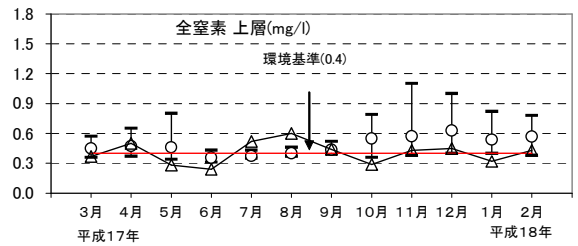
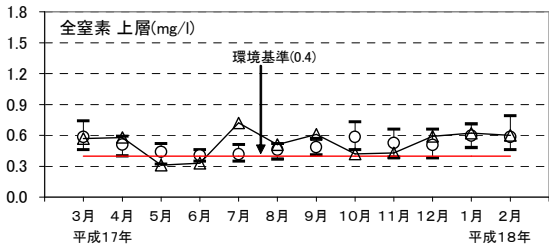
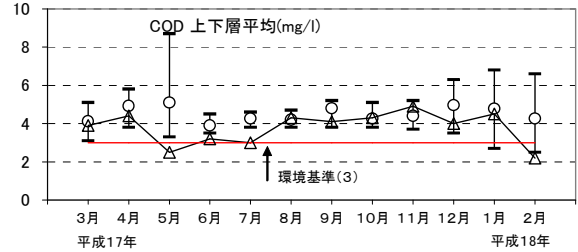
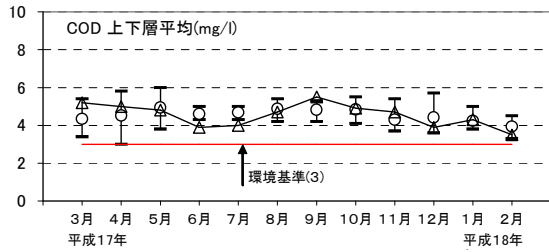
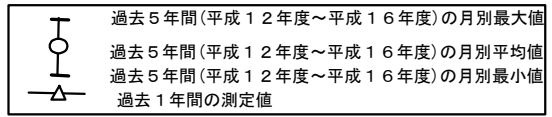


2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成12年度～16年度)の同月と比べると、COD（化学的酸素要求量）は平均値より低く、全窒素は平均値とほぼ同じ、全りんは最も低い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは最も低く、全窒素は平均値より低く、全りんは最も低い濃度でした。

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成16年度平均	
			12月	1月	2月	12月	1月	2月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	℃	—	6.8	2.7	5.1	9.6	4.0	6.2	—	—
pH(上層)	—	6.5～8.5	7.6	7.9	7.7	8.0	8.3	7.9	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	3.9	4.3	3.5	4.0	4.5	2.2	4.9	4.3
SS(上層)	mg/l	5以下	8	4	2	4	2	1	7	6
DO(上層)	mg/l	7.5以上	11.4	13.5	11.8	10.7	12.9	11.6	9.6	9.6
DO(下層)	mg/l	7.5以上	10.6	9.3	7.2	7.2	5.7	6.3	8.7	4.1
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.59	0.62	0.60	0.45	0.32	0.43	0.54	0.5
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.048	0.027	0.017	0.047	0.015	0.018	0.044	0.044
Cl(上層)	mg/l	—	2500	2400	1900	10000	8600	7100	2000	8100
Cl(下層)	mg/l	—	3100	2600	2300	13600	14100	16300	2200	13000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	15.5	17.7	7.0	11.3	3.2	6.2	24	20

*平成16年度公共用水域水質測定結果による。



宍道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 化学的酸素要求量の略称です。湖水の中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は約19000mg/lです。